

4月1日（水）から制服をリニューアルします

宮城交通では、本年10月に創立50周年を迎えるにあたり、記念事業の一環として2020年4月1日（水）にバス運転士と現業事務員の制服をリニューアルします。

新制服は、革新的でありながらも機能性に優れ、世代や性別を問わず、お客さまや地域の皆さまに親しまれるようなデザインを目指し製作いたしました。4月から新制服を着用し、より一層の安全運行に努めてまいります。

■特長

「社会の変化等に対応しうる革新的なデザインを有するもの」というコンセプトのもと、次のような特長をもった制服へ生まれ変わります。

- ・ジェンダーフリーの観点から、男女ともに同色同素材の制服に統一（リボンタイ及びスカートの廃止）
- ・社員が快適に業務に取り組めるように、着心地の良さを追求し伸縮性の向上に努めました



【デザイン】

- (1) 上着は「正統」を表すダークネイビーを基調とし、フォーマルな1つボタンを採用
- (2) 上着の襟とベストのポケットに、アクセントとして黄色のラインを採用
- (3) ベスト、スラックスについては黒に近いチャコールグレーを使用

- (4) シャツは、清潔感のある水色のストライプを基調としたクレリックシャツ
- (5) 職制が分かるよう、ネクタイは3種類作成（グレー、臙脂、青）
- (6) 帽子は男女ともに、底が小さく表情が見やすいオリジナルのケピ帽を採用